

あなたの疑問・質問にお答えします

図書館に関する

素朴な疑問コーナー



## CiNii Articles(日本の論文をさがす)と CiNii Books(大学図書館の本をさがす)

**Q** : 図書館ホームページの蔵書検索の上位 **データベース** から国内の学術資料がわかると伺いました。CiNii Articles とCiNii Books (国立情報学研究所 (National Institute of Informatics)) について確認したいのですが。

**A** : **データベース** を開くと次のテーマ別にデータベースを選ぶようになっています。  
「資料検索関連」「雑誌記事・論文関連」「電子ジャーナル・Book」「新聞記事関連」「事項調査データベース関連」「大学共同利用機関法人関係データベース関連」「政府関係データベース関連」「統計等関連」「判例・法令関連」「その他」

CiNii Articlesは「雑誌記事・論文関連」、CiNii Booksは「資料検索関連」の中に含まれています。

**Q** : CiNii Articlesを表示すると、収録論文の入手にはCiNii Booksにリンクされました。Articlesの入手は収録刊行物を探すのですね。

**A** : ある人の著作について、あるキーワードについては、CiNii Booksでは、国内の大学の所蔵の図書をリストします。和漢洋書すべてが対象です。一方CiNii Articlesは、ある人の著作について、あるキーワードについて国内で出版された雑誌記事をリストしています。表示はArticles単位なので著者と論題に加えて、収録刊行物、巻・号、出版年、掲載ページが記されます。

ですから、雑誌記事は収録刊行物名、巻・号、出版年をもとに入手します。ArticlesはCiNii Articlesで探して、それを入手するための所蔵調査はCiNii Booksで行うのです。

**Q** : わかりました。ではある人の著作の図書を知りたいときはCiNii Books、雑誌記事を知りたいときはCiNii Articlesで探すと図書と雑誌記事がわかるのですね。

**A** : 注意点が一つあります。図書館の「雑誌記事関連」には、もう一つ「日外 Web Service MAGAZINEPLUS」というデータベースがあって、これは学内のみで使用できます。こちらも充実していますのでCiNii Articlesとあわせてご利用ください。また、CiNii Articles詳細画面にPDFがリンクされているものもあります。他大学への資料の利用については、図書館をとおしてください。